

## 新規学校卒業予定者等の採用等に関する県内経済団体等への要請について

石川労働局では、県内経済団体等を訪問し、新規学校卒業予定者等の採用等に関する要請内容について理解を求め、傘下企業等に対する協力をお願いしました。



〔石川労働局長（左の写真右）が一般社団法人石川県経営者協会橋本専務理事（左の写真左）に要請書を手交し、内容を説明する様子（写真右）〕

（訪問団体及び訪問日）

- 平成 29 年 5 月 11 日
  - ・ 一般社団法人石川県経営者協会
  - ・ 石川県商工会議所連合会
  - ・ 一般社団法人石川県建設業協会
- 平成 29 年 5 月 12 日
  - ・ 石川県商工会連合会
  - ・ 石川県中小企業団体中央会
- 平成 29 年 5 月 15 日
  - ・ 一般社団法人石川県食品協会
  - ・ 一般社団法人石川県繊維協会
  - ・ 一般社団法人石川県鉄工機電協会
  - ・ 一般社団法人石川県情報システム工業会

## 新規学校卒業予定者等の採用等に関する要請書

新規学校卒業予定者及び既卒未就職者の採用に関しまして、多大な御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、平成29年3月末時点における有効求人倍率は1.82倍となり、県内の雇用失業情勢は着実に改善が続いております。そうした状況も背景に、今春卒業の新規学卒者の就職状況につきましては、高校生の就職率は99.8%、大学生等の学生は97.9%（いずれも平成29年3月末時点）と高い水準となりました。

県内企業の皆様においては、県内の人手不足感が一層強まる中、組織の維持・発展、活性化に欠くことのできない新規学卒者の採用にあたり、学生等から魅力ある応募先として意識されるよう取り組まれているところと存じます。

長時間労働をはじめとしたこれまでの働き方が社会問題となり、政府が進める「働き方改革」の考え方が全国的に広がる中、職場の労働環境に関する情報は、学生等が職業選択する上で必要不可欠であり、かつ応募を決める際の重要な判断要素となってきました。

このため、企業にとって、求人を提出する際により詳細かつ正確な職場情報を提供することは、必要な人材の採用に資することはもちろん、就職後の実際の職場環境とのギャップによる早期離職を防止するためにも重要となっています。

さらには、企業において、安心して働ける職場環境の整備を進め、そのことを企業の魅力の一つとして情報発信することが、より多くの応募につながるものと考えております。

石川労働局では、若年者の能力、活力が十分に発揮され、県内産業の発展、活性化が図られるよう、より一層、関係機関との連携を密にし、学生等の就職支援と地元企業の人材確保支援を行ってまいり所存ですので、本趣旨を御理解賜り、貴団体の傘下企業の皆様に、次の事項について周知いただきたく、特段の御配慮をお願い申し上げます。

### 要請事項

- 新規学校卒業予定者等の職業選択に資するとともに、各企業の魅力を伝える手段として積極的に求人票へ企業情報をより多く、かつ詳細に記載いただきたいこと。
- 新規学校卒業予定者等が職業を選択する上で、「労働条件」や「福利厚生」は「仕事の内容」とともに重大な関心事であり、それらについて改善できることはないか、求人の申込みを行う前に点検いただきたいこと。
- 時間外労働の縮減や有給休暇の取得促進による雇用管理改善や採用後の社内研修等人材育成制度の明示など、新規学校卒業予定者等にとって安心して働ける職場として意識される環境整備を実施いただきたいこと。
- 新規学校卒業予定者等が応募先の検討を始める段階から多くの選択肢が提供されるよう、早期に採用計画を策定し、求人の申込みをいただきたいこと。

平成29年5月

事業主各位

石川労働局長 小奈 健男